



令和7年度運転実績

【搬入・搬出】

項目		搬入件数（台）	搬入重量（t）
搬入	燃やせるごみ	※27,942	※31,211.69
	粗大ごみ	8,866	423.08
	計	※36,808	※31,634.77
搬出	主灰	268	2,381.50
	飛灰	103	641.21
	磁性物（金属類）	42	51.30
	羽毛（リサイクル）	26	1.05

※能登の災害ごみを含む

令和7年度、本施設に搬入された燃やせるごみは、31,634.77 t となりました。また、燃やせるごみに混入し、焼却後に施設から搬出した金属類が51.30 t ありました。

引き続きごみの分別にご協力をお願いします。

2

令和7年度運転実績

【焼却量】

焼却量（t）	
1号炉	15,714.02
2号炉	15,052.12
計	30,766.14

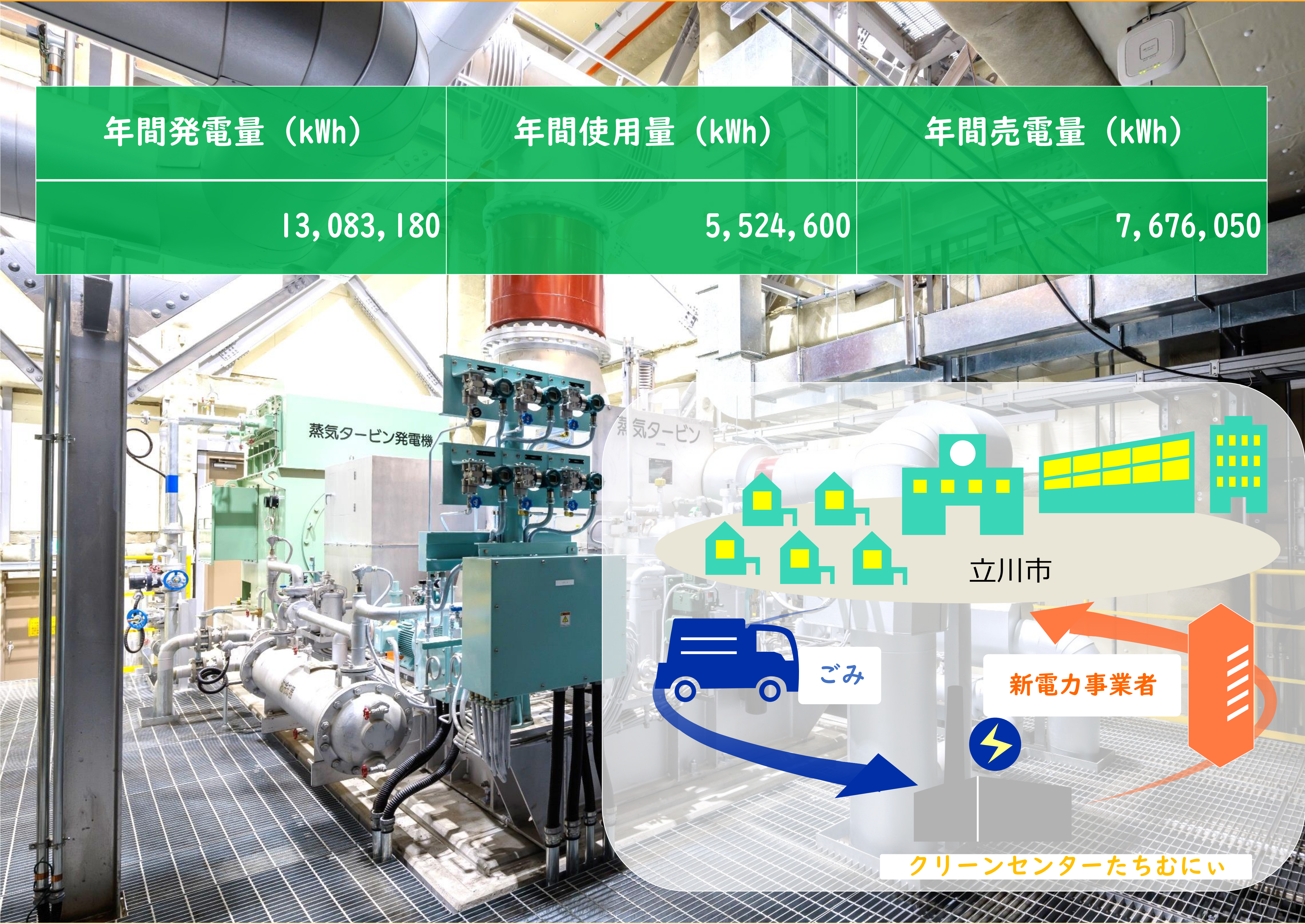
※清掃事業年報の焼却処理量とは異なります

運転日数（日）	
1号炉	301
2号炉	291
計	592

令和7年度の焼却量は1号炉と2号炉を合わせて30,766.14 t でした。
ごみピットからごみが溢れて受け入れ停止にならないよう、日々ピットにたまっている量を監視し、計画的なごみの焼却を行っています。

3 令和7年度運転実績 【発電・電気の地産地消】

年間発電量 (kWh)	年間使用量 (kWh)	年間売電量 (kWh)
13,083,180	5,524,600	7,676,050



ごみを燃やして作られた高温高圧蒸気を使って蒸気タービン・発電機で発電を行っています。令和7年度の発電量は13,083,180kWhで、発電した電気は立川市クリーンセンター内で使用され、使用量5,524,600kWhでした。余った電気は売電し、売電量は7,676,050kWhでした。売電した電気は立川市役所本庁舎、総合リサイクルセンターで使用しています。この取組を「電気の地産地消」と呼んでます。

4

令和7年度運転実績

【運転状況（燃烧温度等）】

燃烧温度	最小値	最大値	基準値
1号炉	862℃	1029℃	800℃以上
2号炉	862℃	1012℃	800℃以上

集塵機入口ガス温度	最小値	最大値	基準値
1号炉	168℃	173℃	200℃以下
2号炉	168℃	172℃	200℃以下

CO濃度	最小値	最大値	基準値
1号炉	0ppm	68ppm	100ppm以下
2号炉	3ppm	62ppm	100ppm以下

令和7年度の運転状況は、全て基準値を満たし安定した運転となりました。

なお、過去の運転状況については、立川市クリーンセンターホームページ内でご覧頂くことができます。

測定日：毎日連続測定



5

令和7年度運転実績

【環境測定（排ガス）】

ばいじん（g/m ³ N）	最小値	最大値	自主規制値
1号炉	0.001未満	0.001未満	0.005
2号炉	0.001未満	0.001未満	0.005

硫黄酸化物（ppm）	最小値	最大値	自主規制値
1号炉	0.69	2.3	10.0
2号炉	0.70	3.6	10.0

塩化水素（ppm）	最小値	最大値	自主規制値
1号炉	0.5	8.8	10.0
2号炉	0.9	5.1	10.0

窒素酸化物（ppm）	最小値	最大値	自主規制値
1号炉	22.0	29.0	40.0
2号炉	22.0	29.0	40.0

水銀（μg/m ³ N）	最小値	最大値	自主規制値
1号炉	0.03	2.5	30.0
2号炉	0.06	9.1	30.0

ダイオキシン類（ng-TEQ/m ³ N）	最小値	最大値	自主規制値
1号炉	0.000043	0.0016	0.01
2号炉	0.000150	0.0033	0.01

令和7年度の排ガス定期検査における環境測定値は、1号炉及び2号炉共に自主規制値内となりました。

測定日：炉の運転月に毎月実施

6

令和7年度運転実績

【環境測定（敷地境界）】

騒音（dB）	夜間	昼間	基準値（MAX）
東	39	43	50
西	40	45	45
南	45	47	50
北	40	43	45

振動（dB）	夜間	昼間	基準値（MAX）
東	25未満	25未満	60
西	25未満	25未満	60
南	25未満	25未満	60
北	25未満	26	60

臭気指数	最小値	最大値	基準値
東	10未満	10未満	10
西	10未満	10未満	10
南	10未満	10未満	10
北	10未満	10未満	10

令和7年度の立川市クリーンセンター東西南北の敷地境界における騒音、振動、臭気の環境測定値は、全て基準値内となりました。



令和7年度運転実績

【周辺ダイキシン類測定調査結果】

調査地点	5月 測定値	6月 測定値	11月 測定値	2月 測定値	平均値
立川市クリーンセンター	0.00658	0.0064	0.0072	0.0047	0.0063
上砂川小学校	0.0061	0.0069	0.010	0.0068	0.0075
大山小学校	0.0082	0.0079	0.0094	0.0065	0.0080
立川市役所	0.0066	0.0060	0.0080	0.0054	0.0065
昭島市立東小学校	0.0061	0.0067	0.0075	0.0068	0.0068
昭島市立つつじが丘小学校	0.0061	0.0060	0.0060	0.0066	0.0062
6 地点平均	0.0067	0.0067	0.0080	0.0061	0.0069

単位:pg-TEQ/m³

東京都の測定日にあわせ、令和7年度の5月、8月、11月、2月に、立川市クリーンセンター周辺の大気中のダイオキシン類調査を実施しました。いずれの測定地点でもダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準（1m³中0.6pg-TEQ以下）を満たしています。



令和7年度運転実績

【焼却炉計画外停止】

	1号炉	2号炉	合計
計画外停止	2日	0日	2日

計画外停止の要因

- ・発電機トラブルのため（1号炉）

令和7年度はタービン発電機の故障警報の確認による計画外停止が2日ありましたが、安全で安定した施設の稼働は確保でき、ごみ焼却処理に影響はありませんでした。

9

令和8年度事業計画



令和8年度の事業計画では、1号炉は4回、2号炉は2回、発電機は1回の定期点検等を予定しています。今年度も安全で安定した運転を心がけて参りますので引き続きよろしくお願いいたします。

その他事項に関して、7月には事業報告説明会、10月には環境啓発イベントを実施する予定です。

10

能登半島地震により生じた 災害廃棄物処理の広域支援

- ・ 支援自治体 : 石川県輪島市、珠洲市
- ・ 災害廃棄物の種類 : 可燃性廃棄物（木くず等）
- ・ 令和6年度受入量 : 75.21トン
- ・ 令和7年度受入量 : 16.12トン
- ・ 搬入方法 : 鉄道コンテナ輸送

（石川県から都内まで鉄道コンテナで輸送し、コンテナ車で搬入）



クリーンセンターでの受入状況

立川市クリーンセンターでは、石川県と東京都との「令和6年能登半島地震に伴う災害廃棄物の処理に関する協定書」に基づき、令和6年12月4日から能登半島地震により生じた災害廃棄物の受入処理を開始しましたが、令和7年10月20日付で、東京都から「石川県災害廃棄物の広域処理に係る受入処理の終了について」連絡があり、立川市においても広域処理を終了いたしました。



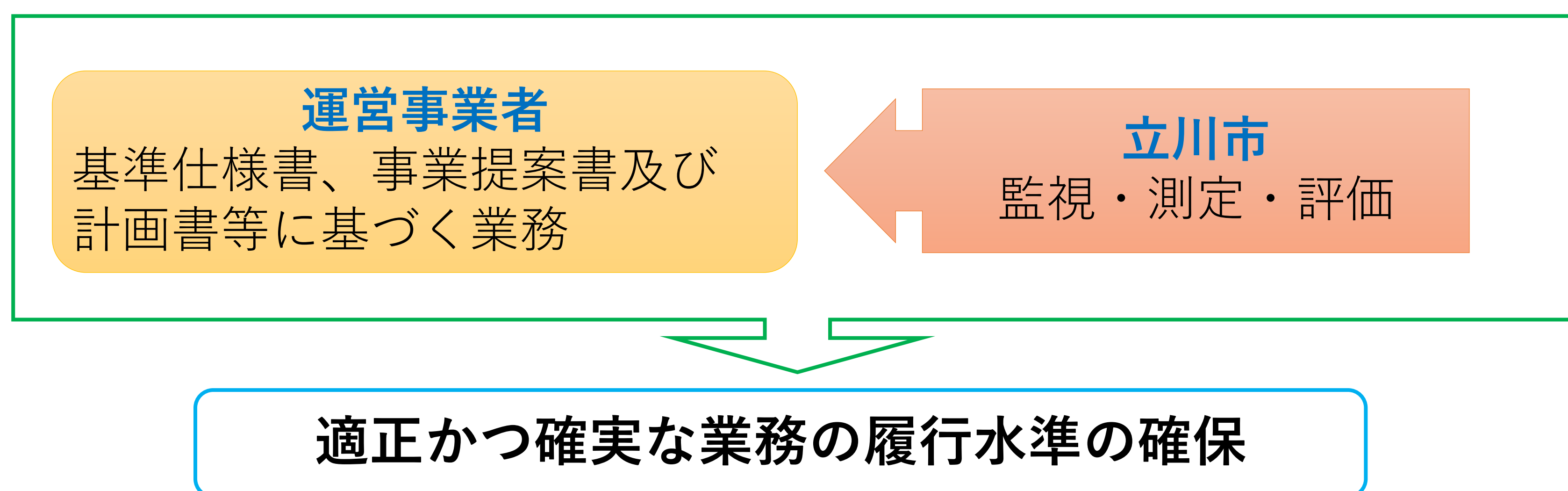
モニタリング



定期モニタリングの様子
(モニタリング会議)



臨時モニタリングの様子
(焼却炉整備後の現場確認)



市では、運営事業者が基準仕様書等に基づいた適正かつ確実な業務が行われているか、DBO（公設民営）方式の導入による公共サービス向上と経費削減効果が図られているかなどを確認するため、監視、測定、評価（モニタリング）を行っております。

令和7年度については、このモニタリングにおいて、運営事業者が基準仕様書等の水準を満たした業務を行っていることを確認しました。

引き続き、適正なモニタリングを実施していきます。

12 安全の取り組み状況



施設作業員への安全の取り組みとして、毎月1回安全パトロールを実施しています。安全パトロールで発見した危険箇所(転落及び手の巻き込み)に対しては、注意表示の掲示や格子柵の設置など、事故や怪我が起こらないように対策しています。

今後も、引き続き安全な施設運営を行っていきます。

13

見学者実績

●自由見学者数

	立川市在住	昭島市在住	その他	合計
人数	3,596人	1,826人	1,043人	6,465人

●団体見学数（他団体視察等含む）

34団体（延べ約1,700人）

- 主な団体
- ・立川市内小学校（大山小、第九小 他）
 - ・市外小中学校（昭島市、東大和市）



令和7年度は約8,165人の方が見学や視察に来てくださいました。また、市内小学校だけでなく、市外小中学校からの見学や他団体の視察もありました。

今後とも皆様からのご意見等も反映し、長く愛される施設の運営に努めてまいります。

14 中学生の職業体験

中央監視



外構点検



煙突点検



団体見学説明補助



立川市クリーンセンターでは、中学生の職業体験を実施しています。令和7年度は立川市内の第五中学校(5名)・第七中学校(4名)、昭島市拝島中学校(2名)の受入れを行いました。体験終了後、生徒の皆さんからは「施設に対するイメージが変わった」「ごみ処理の仕組みがわかった」等の感想を頂きました。今後も職業体験を通して、ごみ処理の重要性を伝えていきたいと思っています。

15 キャッシュレス決済の導入

ご利用いただける決済ブランド Available payment brands

クレジットカード Credit card



電子マネー Electronic money



QRコード決済 QR code payment



クリーンセンターへ燃やせるごみや可燃性粗大ごみ、動物の死体をお持ち込みになる際にお支払いいただく手数料は従来現金のみでしたが、令和7年11月4日（火）より、クレジットカードや電子マネー、QRコード決済等をお支払い方法としてお選びいただけるようになりました。

16

環境フェア

inたちむにい2025

環境フェア
in
たちむにい 2025

脱炭素・資源循環の
ライフスタイルをはじめよう

2025年11月30日(日)
10:00~15:00
立川市クリーンセンター
※雨天の場合は屋内企画のみ開催します。

フードドライブを実施します!
ご家庭の未利用食品
(賞味期限まで1か月以上ある未開封のもの)をお持ちください。
お預かりした食品を、フードバンク立川に寄贈します。

スタンプラリーや親子で楽しめる
プログラムが盛りだくさん!

主催: 立川市、運営事業: (株)京東環境プラント株式会社、株式会社たちむにいサービス
協力: 大山台自治会、横山自治会、上砂町自治会、高杉町、立川第五中学校、
東日本成人矯正医療センター、ふじやうん、朝霞大学デザイン学部ほか
アクセス: 公共交通機関でお越しください。(最寄り駅) 有明駅南口徒歩10分

様々なイベントを開催します!

EVENT 1 環境について学べる
コンテンツ
市民団体の企画、学校による
「環境について学ぶ」体験、体験ゲーム、
ワークショップなど「が盛りだくさん」
(30ブース程度)

EVENT 2 環境 × スポーツ
駅の上の緑地をサッカー場にする
「環境とスポーツ」の関わりを学ぶ
体験ゲーム、ワークショップなど
「環境とスポーツ」の関わりを学ぶ
体験ゲーム、ワークショップなど

EVENT 3 施設探検ツアー
普段は入ることのできないプラントホーム
(収容車ガレージを改装した施設)や
施設内見学を予定しています。
みんなで見学しよう!

EVENT 4 ステージイベント
地域の魅力と環境を盛り込み、パラスポーツと環境を盛り込みます!
子どもから大人まで楽しめるプログラムが盛りだくさん。ぜひご参加ください!

フリーマーケット
ひろばに約30のブースで
衣料や玩具などが充実

アクセス
立川市クリーンセンター
立川市クリーンセンター
立川市クリーンセンター



地域のみなさまに、環境学習やごみ減量の大切さを知っていただき、
環境に配慮した生活や行動を促すきっかけづくりとして、令和7年11月
30日(日)に「環境フェアinたちむにい2025」を開催しました。親子で
楽しめるワークショップやフリーマーケット、施設探検ツアーなどを企
画し、約2,000人の方にご来場いただきました。

今年度は10月ごろの開催を予定しております。

17

他イベントでの施設紹介や
たちむにいのひろばの発行

昭島矯正展

発行年月日：令和8年2月
発行者：立川市環境資源管理部クリーンセンター
株式会社たちむにのひろば

第5号

たちむにいのひろば

立川市クリーンセンター 愛称「たちむにい」は 令和5年3月から運営事業者により運営を始めた可燃ごみ焼却施設です。
皆さまに、たちむにいの施設や環境やごみのことをもっと知って欲しいとの思いから、たちむにいからのお知らせを「たちむにいのひろば」として発行しています。

1

環境フェア in たちむにい 2025を開催しました。

令和7年11月30日（日）に「環境フェア in たちむにい 2025」を開催し、約2,000人の来場がありました。地元自治会、事業者、NPO団体、各教育機関等のご協力をいただき、親子で楽しめるワークショップや環境に関する取組紹介など、多くのコンテンツをご用意できたことで、持続可能な社会を作っていくライフサイクルのきっかけとなるイベントとなりました。
クリーンセンターの運営にあたりましては、今後も安心・安全で安定した運営はもとより、環境学習の拠点として、市民のみならずから親しまれる施設となるよう努めてまいります。

2

職場体験に来ていただきました。

令和7年11月に立川第五中学校、令和8年1月には立川第七中学校2年生の生徒さんが職場体験をしていただきました。体験内容は、機器点検や団体見学説明補助等多岐にわたりました。生徒の皆さんからは「当初のイメージと違った」、「ごみ処理の仕組みが分かった」等の感想を頂きました。今後も職場体験を通して、ごみ処理の重要性をお伝えしていきます。

たちむにいのひろば

クリーンセンターや環境、ごみのことを広く知ってほしいとの思いから、東京矯正管区主催の昭島矯正展に参加し、クリーンセンターの施設を紹介するパネル展示や保冷剤を再利用したエコ消臭剤作りのワークショップの行うとともに、クリーンセンターの取り組み事例等を紹介した第4号、第5号の「たちむにいのひろば」を発行しました。

今後も環境やごみ処理等についての情報発信を進めていきます。